

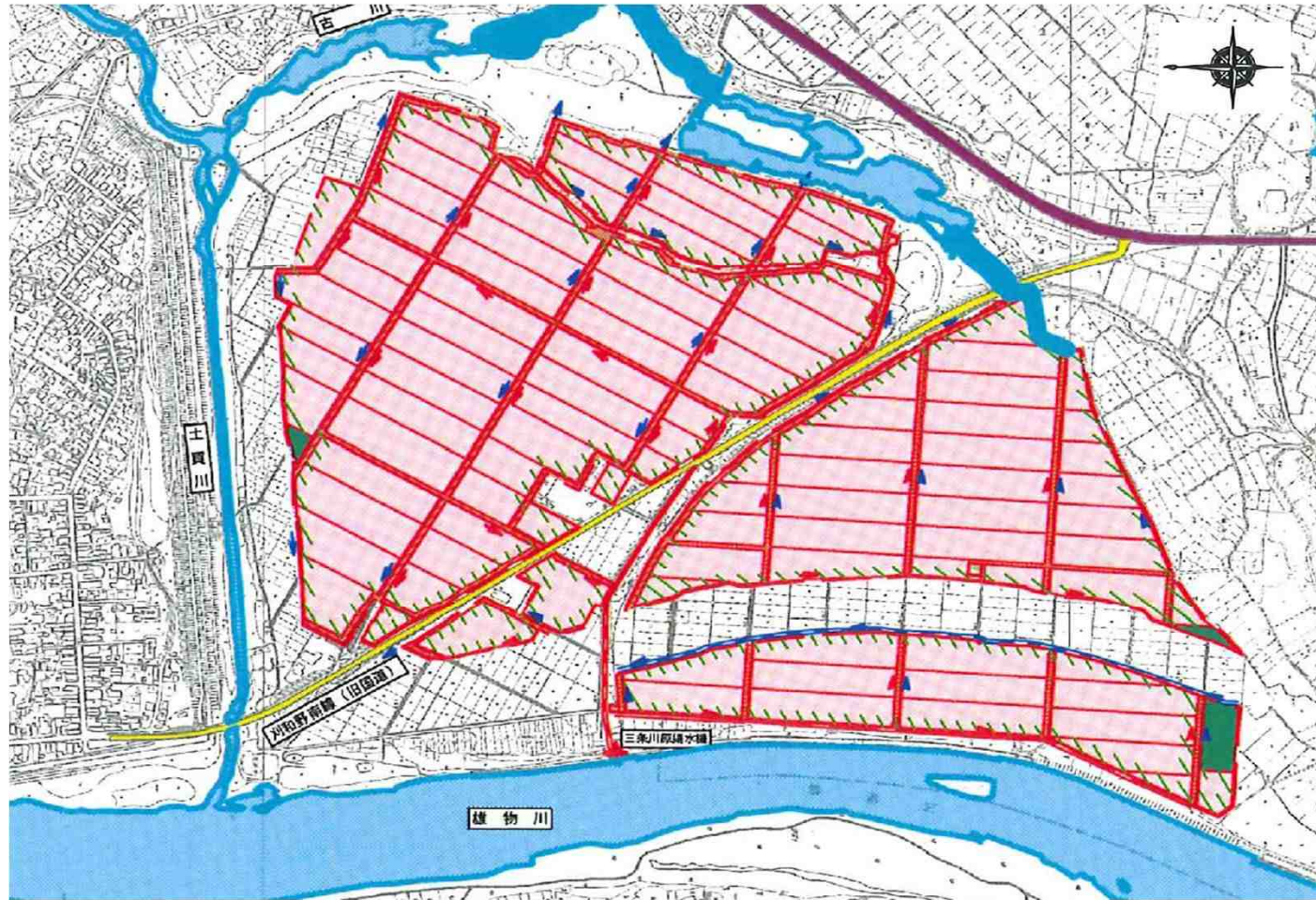
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	さんじょうがわら 三 条 川 原
関係市町村	秋田 ^{だいせん し} 県大仙市		事業主体	秋田県
事業目的	本地区は、複合経営に取り組むものの、地区内の農地は10a区画で用排水路が土水路であるとともに、排水路底が浅く暗渠排水の導入ができないため、排水不良が生じるなど、作業効率の向上や生産性の向上の妨げとなっている。 そこで、水田の有効活用による大豆等の生産拡大を実現する農地の排水対策として、暗渠排水による排水改良を行うとともに、区画整理による大区画化を行うことにより、生産性の高い優良農地を確保し、担い手への農地集積の加速化を進め、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	79ha	173戸	1,471百万円	平成26～31年度
	主要工事	区画整理 79ha		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	2,230百万円	1,514百万円	1.47	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：三条川原地区土地改良事業計画書（秋田県農山村振興課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 三条川原地区



県内位置図



凡例

色別	名称
田畑	区画整理
支線道路	支線道路
耕作道路	耕作道路
地区外連絡道路	地区外連絡道路
支線用水路	支線用水路
小用水路	小用水路
管水路	管水路
支線排水路	支線排水路
小排水路	小排水路
既設排水路	既設排水路
国	国
市	市
揚水機	揚水機
暗渠排水	暗渠排水
非農用地	非農用地

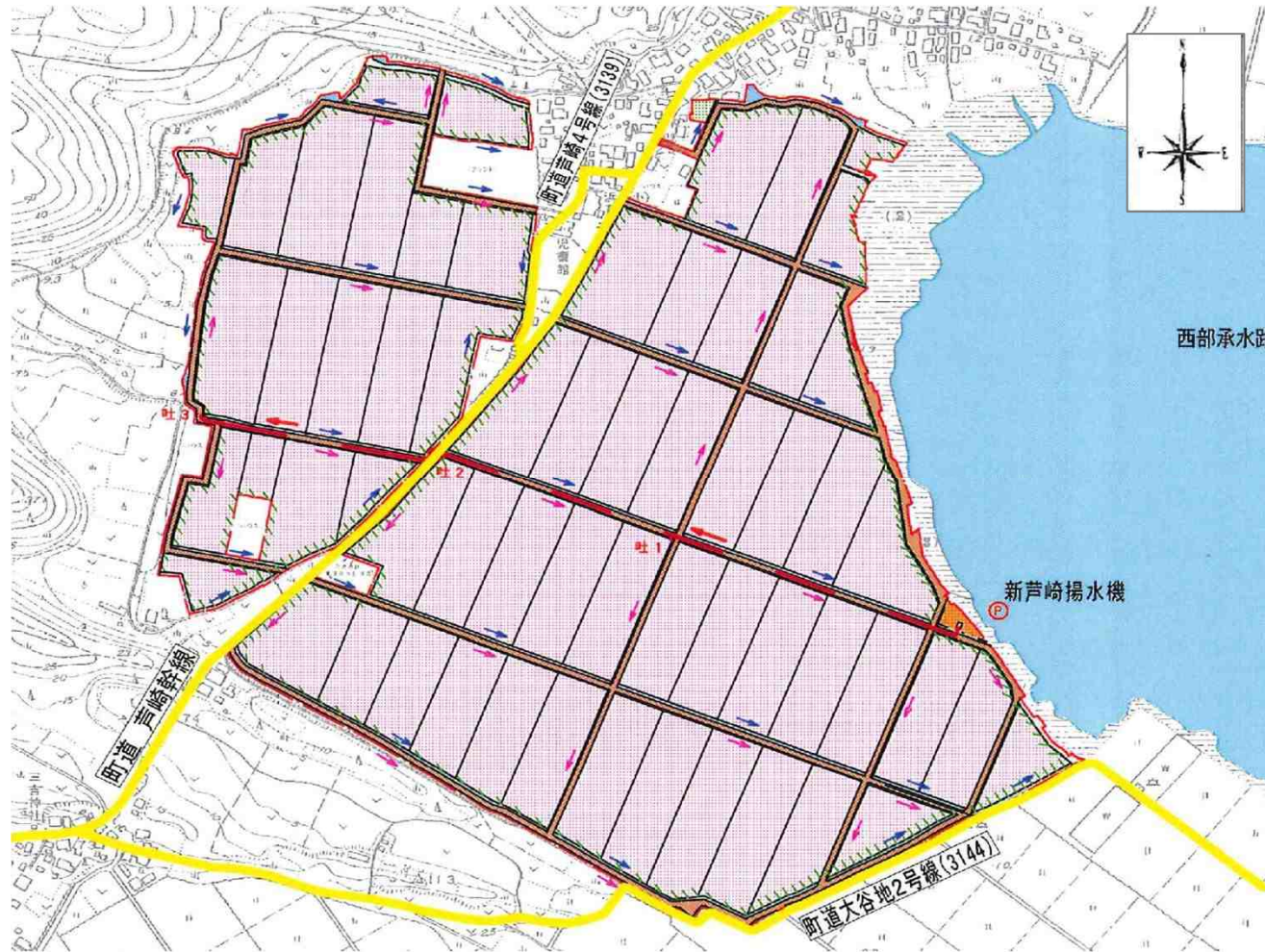
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	あしざき 芦崎
関係市町村	秋田県山本郡三種町 ^{みたねちよう}		事業主体	秋田県
事業目的	本地区は、複合経営に取り組むものの、地区内の農地は10a区画で用排水路が土水路であるとともに、低湿地であるため恒常的な排水不良が生じるなど、作業効率の向上や生産性の向上の妨げとなっている。 そこで、水田の有効活用による大豆等の生産拡大を実現する農地の排水対策として、暗渠排水による排水改良を行うとともに、区画整理による大区画化を行うことにより、生産性の高い優良農地を確保するとともに、効率的な土地利用型農業の確立及び食料自給率の向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	53ha	58戸	1,320百万円	平成26～31年度
	主要工事	区画整理 53ha		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	1,560百万円	1,152百万円	1.35	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：芦崎地区土地改良事業計画書（秋田県農山村振興課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 芦崎地区



県内位置図



凡 例

色 別	名 称
田△畑△区画整理	
	支線道路 4/5m
	支線道路 3/4m
	支線用水路
	小用水路
	小排水路
	町道
	揚水機
	暗渠排水
	非農用地
	土地改良施設用地

地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	なかがわ 中川
関係市町村	静岡県 ^{はままつ し} 浜松市		事業主体	静岡県
事業目的	本地区は、都田川の両岸に広がる平坦な水田地帯であり、昭和20年代に実施された区画整理によって、用排水路網が整備されたものの、施設老朽化や近年の営農形態の変化に伴い、用水不足を来している。 このため、農業を取り巻く環境の変化に伴う経営の多角化、効率化を進めるため、用排水路の整備を行い、加えて、水田ほ場の一部において、区画形状の大区画化や暗渠排水を施すなど基盤整備を実施し、優良農地の確保、生産性の向上、農地流動化の促進及び担い手の育成を図り、農業競争力の強化に資するものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	151ha	705戸	1,685百万円	平成26～32年度
	主要工事	農業用排水施設整備 20km 区画整理 5 ha 暗渠排水 6 ha		
	関連事業	該当なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	2,858百万円	2,531百万円	1.12	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：中川地区土地改良事業計画概要書（静岡県農地計画課作成）

